



多羅尾学区自治振興会設立一周年記念植樹

多羅尾地域市民センター

3月31日(土)に多羅尾学区自治振興会では、地元の里山である高香山を整備されました。子どもからお年寄りまで19人の参加者で緑の基金で配布された苗木を植樹されました。信楽町小川から多羅尾に向かって峠を越え、と高香山が見えてきます。昭和初期に多羅尾愛郷会が地域を盛り上げようと六角堂を立てられ、その後、運動会や大声コンテストなどで区民に親しまれた憩いの場所です。当日は、雨の中の植樹でしたが「高香山が再び多羅尾の展望台として親しまれるように」との願いで懸命に作業されていました。



「できることから ぼちぼちと」

甲南中部地域市民センター

この4月1日、甲南野田区において、「野田たすけ愛(love)グループ」の設立総会が開催され発足しました。昨年度、野田区において地域福祉のアンケートを実施されました。その結果、多くの区民の方から「助けて欲しい」「困ったことがある」といった声が寄せられました。そういったことから、地域で機運が高まり、地域住民の助け合いを促進し、共生のコミュニケーション推進の一助となることを目的に、自主的な地域ボランティアの集まりとして、木村洋会長を中心に、小学生から元気な高齢者までの会員25名で結成されました。「できることから ぼちぼちと」を合言葉に子どもや高齢者への見守り・声かけ・美化清掃といったことから始めていくことです。今後の活躍に期待したいと思います。



「防災訓練」を実施

綾野地域市民センター

3月11日 綾野自治振興会綾野学区まちづくり協議会による防災訓練が行われ、約180名の住民のみなさんが参加されました。当日は、多くの機関や団体のご協力を得ながら、災害時の避難経路の確認のほか、消火ホース・家庭用消火器による消火方法や、さらには負傷者の処置方法などの実技指導を受けました。また、疑似煙の体験や、普段は見ることができない防災備蓄倉庫の見学も実施し、防災に対する意識・知識をよりいっそう高めることができました。炊き出しのコーナーも設置され、参加者による情報交換をとおして、安心・安全のまちづくりを考える一日となりました。



まちづくり講演会「人権の入門」開催

土山地域市民センター

土山学区自治振興会主催の講演会が3月16日土山開発センターで開催されました。講師に「反差別・人権研究所みえ」の松村智広さんを迎え、人権への気付きについて講演をされました。松村さんの体験談をまじえながら、まだまだ厳しい同和問題のお話をされましたが、参加された方は、「楽しく人権学習をすることが出来ました」と話しておられました。今回の講演会が、人権が尊重されるまちづくりの一助になったと思います。

新コミュニティへの挑戦

自治振興会は、市の提案 23 地区全てで設立されています。

—地域の横のつながりを大切に—

希望ヶ丘学区自治振興会希望ヶ丘分会

希望ヶ丘は、昭和40年代から50年代にかけて造成された新興住宅地です。造成後、急激に人口が増加し、現在、希望ヶ丘区で約1,000世帯、3,400人を超える人々が暮らしています。

最近では若い世代の転入はあるものの、一時期に比べ小学校の児童数も減少するなど、少子高齢化の進行や地域行事への参加者の減少、住民相互間でのコミュニケーション不足などの課題が出てきています。

これらの課題の解決に向けて、昨年12月18日に希望ヶ丘区で自治振興会を設立し、住みよい地域となるようまちづくりを進めていきます。



希望ヶ丘学区自治振興会希望ヶ丘分会
辻村 昭文会長に聞きました

—自治振興会設立に至った経緯や
ご苦労されたことをお聞かせください

希望ヶ丘は人口が非常に多い地域で、居住年数や家族構成などさまざまな方がお住まいです。自治会組織についても、昭和53年から活動を行ってききましたが、人口が多くなったことにより、二つに分離した経緯があります。

平成21年に区長会で市から自治振興会についての説明があった後、自治会単位の分会から始めることを前提に検討を始めました。

自治会の三役と市との協議の後、平成23年9月には検討委員会を立ち上げ、自治振興会発足にむけての動きが本格化しました。既存の自治会と自治振興会の位置づけについて、ボランティア団体など外部組織も交えて、そのあり方について議論しました。

また、現在自治会への加入率は85%程度であり、加



新たに設置された掲示板

入していない15%の区民とのつながりが以前より課題となっていました。こういった区民にも地域のつながりに加わってもらえるようにと願い、自治振興会を設立しました。今後は、若年層にも関心を持ってもらい、自治活動と若い人たちとの結びつきをいかに図っていくかが課題となります。

—すでに事業も実施されているということですが

地域の安心安全や広報に関わる事業を中心に実施しました。

具体的には、自治会との協働事業として新小学1年生を対象とした交通安全講習会の開催や、自治会とは別に自治振興会の動きを伝える「希望ヶ丘分会だより」を発行し、自治会をとおしての配布のほか、新たに設置した5か所の掲示板にも掲示し、自治会未加入の方にも見られるようにしています。

—希望ヶ丘学区自治振興会希望ヶ丘分会のPRをどうぞ

新興住宅団地ということでお互い隣同士のつながりが希薄になりがちですが、同じ地区内に暮らすものとして、自治会をはじめとしたボランティア団体などと協働しながら自治振興会の存在感を示すことで、地域の横のつながりを強化していきたいと思えます。

始まったばかりの当分会ではありますが、皆様のご協力をいただきながら成長していきたいと思えますので、今後ともご支援いただきますようお願いいたします。

問い合わせ 地域コミュニティ推進室
☎65-0687 ☎63-4554

信楽中学校室内温水プール

トレーニングルーム一般開放について

学校施設開放事業として、信楽中学校室内温水プール・トレーニングルームを左記の期間一般開放いたします。

●期間 / 5月1日(火)～10月31日(水)の毎週 火・水・金・土曜日。

※ただし、学校施設であるため中学校の利用を優先しますので6月20日(水)～7月20日(金)までは土曜日のみの開放となります。

●時間 / 1回目 14:30～17:30
2回目 18:00～21:00

●料金 / プール1回あたり・幼児100円、小学生300円、高校生以上500円
トレーニングルーム・高校生以上のみで1回300円

●その他 / ご利用いただくには、会員登録が必要ですが、また、昨年好評でした教室開催も予定していますので、詳細については、信楽中央公民館または信楽体育館に設置してあるチラシをご覧いただくか次の問合せ先にお問い合わせください。

問合せ先
信楽中央公民館 ☎82・8075
化スポーツ振興課 ☎86・8023

「ふるやま」10周年

「看護の日まつり」開催のお知らせ

講演やイベントを行います。参加費は無料です。どなたもお気軽に会場へください。

●日時 / 5月12日(土) 12:45～16:15

※雨天決行

●会場 / 地域生活支援センターしろやま(水口小学校西付近)

生活支援センターしろやま ☎62・8181